



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2025年1月号
2025・1・18発行
第273号



新年 明けまして おめでとうございませ

みなさま 今年もオリーブ通信をよろしくお願ひいたします。

さて、今年巳年。「蛇」というと、「金運、冷静沈着、知性、粘り強い」というキーワードが出てきます。蛇のどこがそんなことと結びついたのかと調べると、七福神の弁才天の使いか蛇なのだそうで、「知恵と金運」をつかさどる弁才天の影響を受けているようです。つまり、蛇とは直接関係ありません。

一つだけ蛇自身に関係するのは「脱皮すること」、これは間違いない。

昨年30周年を迎えたオリーブも、新しい年を迎え新しいオリーブへと進んでいけるといいですね。



中川先生のへんてこ日本語

こちら、パスタランチになります

レストランで料理を注文すると、「こちら、パスタランチになります」などと言って、料理が運ばれてくる。なぜ「〜」になります」となるのか。「〜」になります「は、状態や状況の変化について表すのに、なぜ「〜」です「ではないけないのかと、中国の留学生から質問された。

コンビニでアルバイトをした際にも、店長から「お会計は3,000円になります」のようにならう、指導を受けたそうである。その理由は、「〜」になります「の方が丁寧だからだと言ったが、敬語でもないのに、なぜ丁寧になるのか。全く腑に落ちない。

「〜」になります「は、確かに変化であるから、パスタランチに盛られている具材に、茹でる、炒める、焼くなどの変化をつけ、盛り付けて完成させると、変化したと考えられる。レストランやコンビニのレジで、いくつかの料理や商品を注文、購入して、合計すると「〜」円になる「と考へてよ。

では「〜」になります「は丁寧か。「〜」です「はあまりに直接的で、日本語では好まれない。「お席はこちらになります」「コンサートは、午後5時に終了となります」などのようにビジネス場面や接客場面で使われることが多い。日本語では、あたかも自然の成り行きとして「そうだった」という表現が好まれる。

では単品で注文したり、一品だけを購入した場合はどうなるのか。「こちら、ホットコーヒーでございます」「6500円のお支払いでございます」などと、敬語を使って表現するのがよろう。

敬語の使い方もままならぬ留学生にとって、直接的表現を避けたり、婉曲的な表現を使ったり、やはり日本語は、人と人との関わりを大切にする言語であると思われる。

今日の原稿は、この辺で終わりにします。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

171

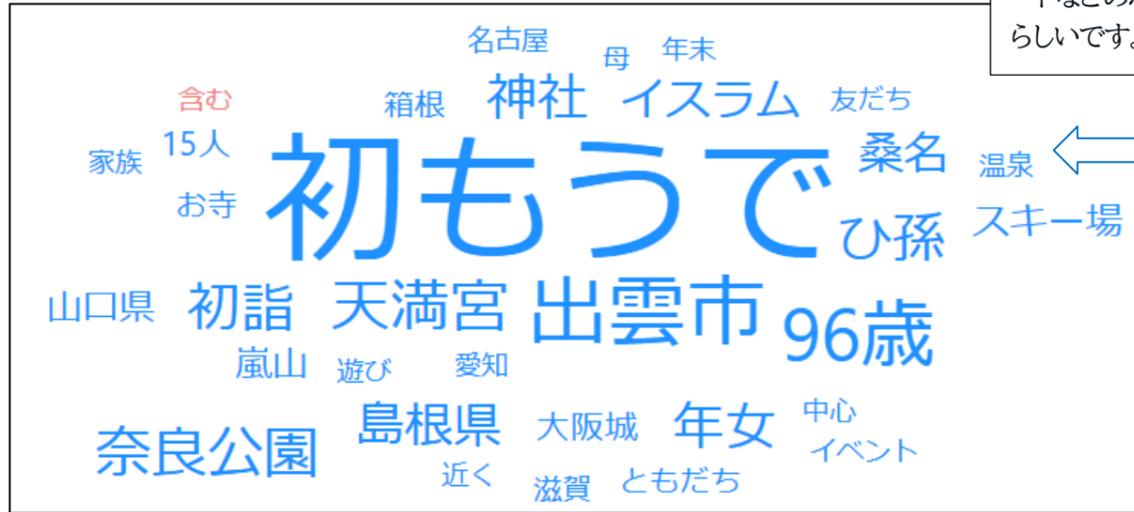


2025年

学習者さん、スタッフに聞きました

お正月アンケート

Q1:お正月にどこに行きましたか? 青字は名詞 赤字は動詞 緑字は形容詞



結果はテキストマイニングで表示

「テキストマイニングとは文章や単語について、出現の頻度や傾向などを解析することで有用な情報を取り出す分析方法である」そうです。文字を入力すると「出現頻度順」や「スコア順」で一覧化されます(他にもいろいろ分析されます)。出現頻度やスコアが高いと大きい文字で表示されます。頻度順にすると「今日・ご飯」などよく使う一般名詞がピックアップされますがスコア順だと「目新しい語・具体的な語」「その文脈で特徴的なキーワード」などのポイントが高くなり大きな字で表示されるらしいです。私はあまり詳しくないけど(笑)

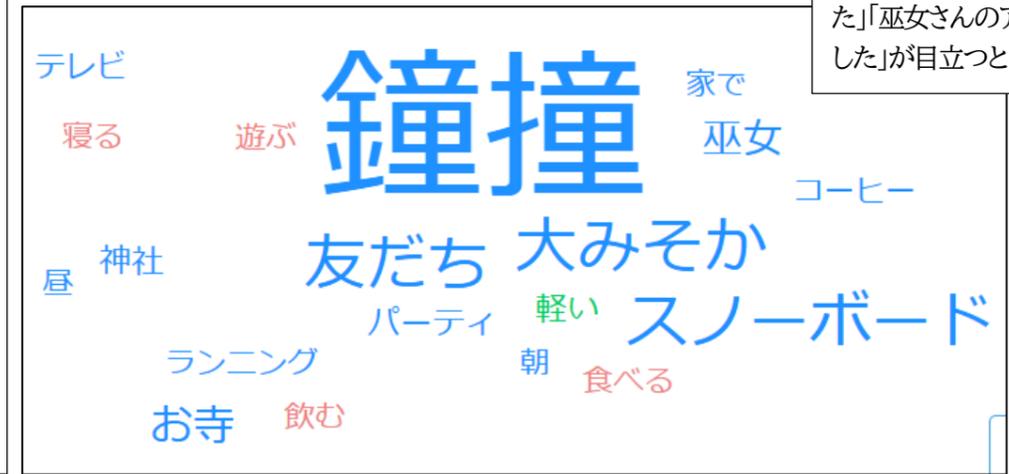
スコア順にしました。お正月だから当然キーワードの「初もうで」は大きいですが、「96歳」「ひ孫」って? 気になりますね。これは「今年、年女の96歳の母と子どもたち3家族(ひ孫を含む)15人で温泉に行きました」でした。たった一つのエピソードも注目すべきものは大きく表示されます。

これは頻度順にしました。「合格・n2・勉強・日本語」の字がまぶしい! 「合格させたい」というスタッフの願いもありました。それぞれに、ぜひ叶えてほしいですね。そうそう、「稼ぐ」もいくつかありました。「宝くじで10億円当てる」も。物価高の続く世相を反映している? また、緑の形容詞「新しい・楽しい」が目を引きまますね。お正月らしいいい響きです。

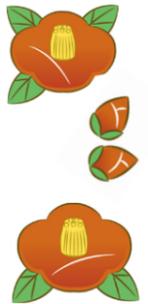
これも頻度順で。九州・北海道・東京が人気ですね。スコア順にすると「熊野古道」が大きく表示されます。「競馬場」は馬に乗りたいたからのようでした。個人的には「夏に東北を旅行したい」に共感。



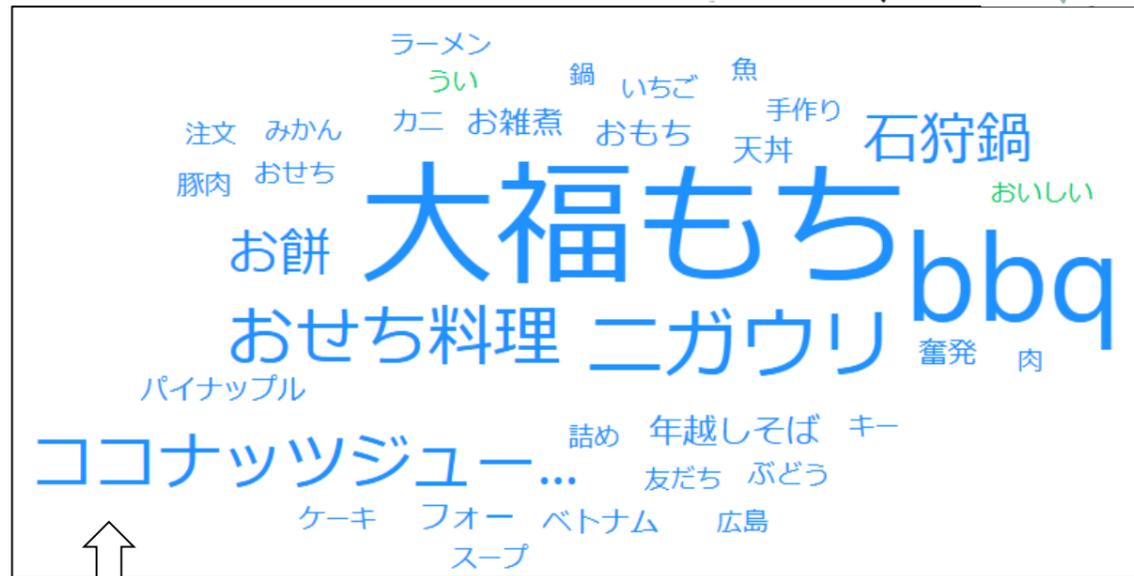
Q3:その他お正月にしたこと



「お寺の鐘撞きの手伝いをした」「巫女さんのアルバイトをした」が目立つところでした。

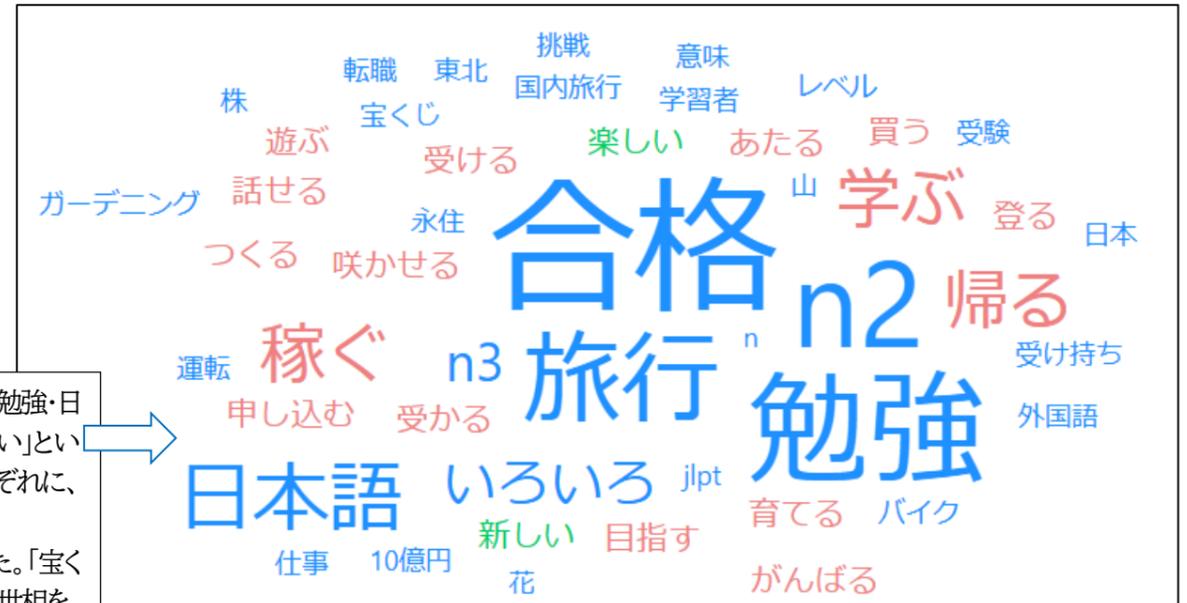


Q2:お正月に何を食べましたか?

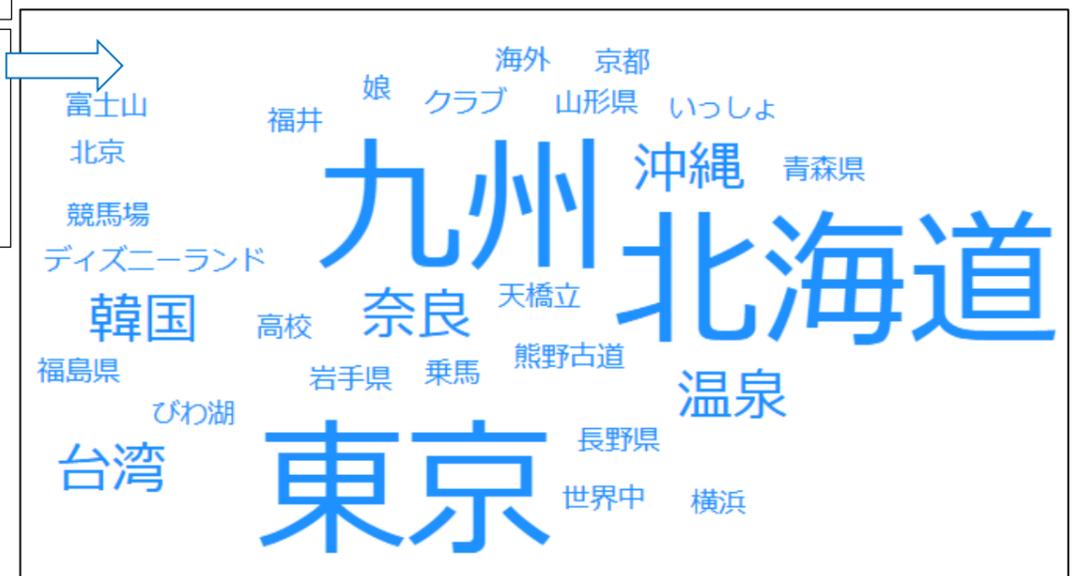


これもスコア順で。「大福もち」はブラジルの方々のパーティーで食べたように書いた人の人数も多くて注目度が高かったですね。BBQと大文字で書いたけど小文字で出ましたね。食べ物なのに広島が入っているのは「広島で天丼を食べた」だったからです。「ニガウリのスープと豚肉のココナッツジュース煮」を食べたのはベトナムの方。う〜ん、国際色豊かですね。目新しい単語が大きく表示されるようです。「奮発して買った」のは「おせちセット」。お味はどうだったかな? 形容詞の「うい」って何? 「キーウィ」の「うい」でした。いかにもAIなまちがひ。

Q4:今年やりたいことは何ですか?



Q5:今年行ってみたいところはありますか?





先月の活動(12月)

日本語教室 12/7 12/14 12/23 (3回)



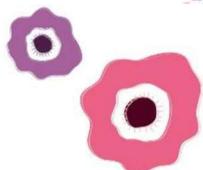
今月の活動予定(1月)

日本語教室 1/11 1/18 1/25(3回)
1/11 キラリエ草津「市民活動交流会」(中村)



参加人数(12月)

	12/7	12/14	12/21
学習者	16人	13人	17人
スタッフ	23人	21人	23人



●日本語教室の(M)は定例ミーティング



会員の動き (12月)

〈退会〉木下 朋香

可児 昌寛

〈入会〉なし

2024年度第1回外国人相談員等研修会(公開講座)

日時:2025年 **1月24日(金)** 13:30-15:30

場所:滋賀県立県民交流センター305会議室

(大津市におの浜1丁目1-20 ピアザ淡海3階)

(*車でお越しの際は、ピアザ淡海の駐車場をお使いください[有料]。)

テーマ:「入管法改正について」

内容: ① 最近の入管法改正の概要

② 令和5年度改正の概要

③ 永住資格の取り消しについて

④ 外国籍の子どもの進学・就労時の在留資格に関する留意点

⑤ 今後の入管法改正について 等

講師:大阪出入国在留管理局職員

定員:60名(先着順)

対象:外国人住民の相談業務等に従事されている相談員および通訳
窓口担当職員、その他関心のある方

問合せ先 (公財)滋賀県国際協会 担当 光田

TEL: 077-526-0931 FAX: 077-510-0601

e-mail: mitsuda@s-i-a.or.jp

お申込み

Google forms: <https://forms.gle/1We9LSEvSLt2yxik7>

掲載HP: <https://www.s-i-a.or.jp/events/935>

編集後記 12月の学習者さんの出席が毎回15名前後で、
新しい入会者もなくて心配しましたが、1月11日はたくさん
来てくれましたね。アンケートも35枚集まりました。
大丈夫、オリーブはまだまだ続きます。(フクイ)



ケンジさんの俳句

30周年記念冊子 完成しました!

みなさんのご協力と、何より冊子班の努力で
やっと完成。12月にみなさまのお手元に届き
ましたね。学習者さんも「全部は読めないけど、
写真を見るだけでもおもしろい」と言っていま
した。現在、冊子に投稿していただいた遠方の方
々などに郵送をしている最中です。日本内外を
含めて30名ほど。
海外へは郵送もなかなか
難しいようですね。

冊子班の活動はまだ続いて
います。

